

パブリックコメントの結果について

1 募集期間

平成29年2月1日（水）から2月28日（火）まで

2 閲覧方法

- (1) 市ホームページ
- (2) 窓口（松本市立博物館及び各分館、行政情報コーナー、各地域づくりセンター）

3 実施結果

(1) 件数

46件（16人）

(2) 提出方法

区 分	件 数	人 数
窓口	29件	10人
F A X	2件	2人
電子メール	15件	4人
合計	46件	16人

(3) 意見の概要、市の考え方

項 目	件 数
ア 反映する意見	7件
イ 参考とする意見	12件
ウ 質問・意見のみ	18件
エ その他	9件
合 計	46件

(4) 分野別区分

区 分	件 数	反 映
総論	15件	
第1章 松本市基幹博物館施設構想		
2 施設構想策定の経過	1件	
第2章 松本市立博物館の現状と課題		
第3章 施設整備方針		
1 松本市基幹博物館の位置付け	3件	
3 建築設計に当たって	7件	1件
第4章 施設機能と諸室	2件	
1 収集・保存機能	3件	2件
2 調査・研究機能	1件	

	3 展示・学習支援機能	6件	2件
	4 交流・情報交換機能	1件	1件
	5 集客・観光機能	3件	1件
第5章 今後の整備スケジュール (案)			
別表		4件	

意見等と対応

No.	意見等	対応
1	博物館だけの建築視点でなく、周囲と調和した建物とすることは重要である。歩道と一体感を持たせたい。	【反映】 ご指摘を踏まえ、第3章の3の(3)のアの記載を変更しました。
2	今後も増え続ける収集保存の対応についても記述しておくことが必要。全てをここで保存は不可能と考えるので、基幹博物館に機能のすべてを詰め込まないことが「まる博」につながり、本施設が窮屈にならず特徴がある施設になるのではないか。	【反映】 第4章1に(4)を、下記の視点により、追加しました。 ・地域の遺産を現地で保存し、資源として活用を図るといふ、松本まるごと博物館構想の主旨を踏まえること ・松本市立博物館各分館や図書館・文書館・美術館等関連施設との機能分担を図ること ・基幹博物館の収集・保存機能以外の4機能での展開・活用
3	限られた面積にあつて、新博物館に保存すべき資料の方針を明確に示す必要があるのではないか。	【反映】 第4章1に(4)を、下記の視点により、追加しました。 ・地域の遺産を現地で保存し、資源として活用を図るといふ、松本まるごと博物館構想の主旨を踏まえること ・松本市立博物館各分館や図書館・文書館・美術館等関連施設との機能分担を図ること ・基幹博物館の収集・保存機能以外の4機能での展開
4	内容をテーマとしてしまうと、今後の柔軟性に欠くのではないか。「松本の風土や歴史、文化をわかりやすく、おもしろく伝え、松本に対する興味を深める」こと、繰り返し来たくなるような展示とすることなど、展示室で目指すことを示す表現の方が良いのではないか。	【反映】 ご指摘を踏まえ、第4章の3の(1)のウの記載を変更しました。 なお、テーマについては、導入展示・常設展示概念図(案)としました。
5	導入展示室の言葉から受け取れる意味と用途が合っていないと思う。	【反映】 分かりにくい表現となっていましたので、第4章の3の(1)のイの表現を変更しました。
6	単に市民協働の拠点とすると利用の幅が広すぎる。博物館の理念を実現するための市民協働の場とすることを明確にすべきではないか。	【反映】 ご指摘を踏まえ、第4章の4に文言を追加しました。
7	立地から考えて博物館には松本市へのエントランス機能を持たせる必要がある。インフォメーション機能を持たせる旨、明記すべき。	【反映】 ご指摘を踏まえ、第4章の3の(1)のイに、文言を追加しました。
8	幅広い年代の人々が参加・活動できるようなサークルのような集まりがあると良い。	【参考】 具体的な事業実施段階において取り組みます。

No.	意見等	対応
9	新しい博物館の構想の中で市民学芸員や友の会会員はどのようなサポートができるのでしょうか。	【参考】 現状での取り組みを、より一層進めてまいります。
10	交流や市民の興味をもたらすための企画や仕掛けの方法についても具体的に詰めていく必要があるのではないかと。	【参考】 具体的な事業実施段階において取り組みます。
11	独善的にならない松本らしさを追及し、地域の特性を生かしてほしい。	【参考】 具体的な事業実施段階において取り組みます。
12	既存の駐車場がなくなるので、駐車場の案内やサインは重要で、特に多忙期の渋滞が緩和される対策が必要。	【参考】 松本市次世代交通政策実行計画など、関連する諸計画・機関と連携しながら取り組んでまいります。
13	松本学のイメージは分かるが、市民の間で定着しているか疑問。「学」という以上、体系的な背骨が必要。市民向け「松本学講座」の開講や「学会」の立ち上げなど浸透策を図ったらいかがか。	【参考】 具体的な事業実施段階において取り組みます。
14	常設展示の松本城を起点として他のテーマに展開していく構想は理解できるが、松本城の展示内容について現施設及び松本城本体との関係は整理されているのか。松本城天守（まる博の一つ）の展示充実を含めた関係を明確にすることが、二の丸から三の丸（まちなか）に移転することの機能性の違いとなるのではないかと。	【参考】 具体的な事業実施段階において取り組みます。
15	テーマ数が多いのではないかと。浅く広くではリピートする魅力はつくりにくいのではないかと。	【参考】 具体的な事業実施段階において取り組みます。
16	5つのテーマの中に音楽を入れるべきではないかと。	【参考】 具体的な事業実施段階において検討します。
17	全国の来館者数の多い博物館を参考に、集客数が増える常設展示内容をより具体的に考える必要がある。体験型のブース常設などはいかがかと。	【参考】 具体的な事業実施段階において取り組みます。
18	ミュージアムショップとは別に、カフェ・飲食できる場所を入れていただきたい。博物館に特徴的なカフェがあることで、市民も行きたくなるきっかけになると思う。	【参考】 博物館は、賑わいの効果を外に波及させることが、市街地活性化に役立つものと考えております。
19	市民交流室、交流学習室、図書情報室これらの部屋を有効に活用するために博物館サポーターがお役にたてるのではないかと。	【参考】 具体的な事業実施段階において取り組みます。
20	松本城周辺整備計画に現施設の移転が位置付けられて時間が経過しているため、早く進めるための施設整備構想の取りまとめであるとすれば、理念に乏しい中での基本設計となり、良いものではないかと考える。	【質問・意見のみ】 いただいたご意見を真摯に受け止め、より良い博物館となるよう取り組んでまいります。

No.	意見等	対応
21	第3章の3の(3)の「イとウを実現するために施設設計者の選定を従来の方式にこだわらず優れた案を集めやすい選定方式を検討する。」旨の一文を追加したらいかがか。高度なデザイン力を必要とする建物になると考えられますので、基本設計の前にプロポーザルが必要ではないか。	【質問・意見のみ】 本構想は、基幹博物館の施設概要等を定めることを目的としています。 現状の記載でご理解ください。
22	博物館の専門家（建築・設計含）が何人で取り組み、他の事例を参考にしているのか。	【質問・意見のみ】 博物館の専門家やまちづくりの関係者による「松本市基幹博物館施設構想策定委員会」（委員数：10名）において、他施設の先進的な取組等を参照しながら、各機能に関する詳細な議論をいただき、提言をいただいております。
23	箱よりも学芸員などスタッフの充実を求める。	【質問・意見のみ】 本構想は、基幹博物館の施設概要等を定めることを目的としています。 現状の記載でご理解ください。
24	総花的な計画内容で、理念理想が見えてきていない。	【質問・意見のみ】 本構想は、基幹博物館の施設概要等を定めることを目的としているため、網羅的な記載になっております。 現状の記載でご理解ください。
25	市民の意見を取り入れる一方で、専門家のアドバイスは入っているのか。構想の内容が抽象的なので、わかりにくい。	【質問・意見のみ】 博物館の専門家やまちづくりの関係者による「松本市基幹博物館施設構想策定委員会」（委員数：10名）において、他施設の先進的な取組等を参照しながら、各機能に関する詳細な議論をいただき、提言をいただいております。 また、本構想は、基幹博物館の施設概要等を定めることを目的としているため、網羅的な記載になっております。 現状の記載でご理解ください。
26	設計に本構想をどのように盛り込めるかが重要。そのためにはユニバーサルな経験と実績を有する設計事務所の選定が全てであると考える。優れたコンセプトや経験を有する設計事務所を選定していただきたい。	【質問・意見のみ】 本構想は、基幹博物館の施設概要等を定めることを目的としています。 現状の記載でご理解ください。
27	この博物館施設構想は基幹博物館基本計画を基としているが、松本市は博物館を「まるごと博物館」として施設中心からの脱却を目指していることとの関係性を明確に記述することが必要ではないか。	【質問・意見のみ】 本構想は、松本まるごと博物館構想で中核施設（基幹博物館）に位置付けられた、松本市立博物館（本館）が備えるべき施設概要等を定めることを目的としています。 現状での記載でご理解ください。

No.	意見等	対応
28	第3章にあるキャリア支援型ミュージアムが第4章中のどこにあたるのかがわかりにくい。	【質問・意見のみ】 キャリア支援型ミュージアムの性格は、主に展示・学習支援機能及び交流・情報交換機能で担います。 現状の記載でご理解ください。
29	来館者数と交通手段の予想から、必要とされる駐車場の台数とその場所について、検証（想定）内容を教えていただきたい。	【質問・意見のみ】 来館者数の具体的な想定等は具体的な事業実施段階において取り組みます。
30	第3章の3の(3)のウについて、大手門櫓形はどのようになるのか、千歳橋から天守への眺望は確保可能なのか。	【質問・意見のみ】 松本城三の丸地区整備基本方針に基づきながら、整備を進めてまいります。
31	第3章の3の(3)のウの、千歳橋からの国宝松本城天守への眺望の確保については反対する。城を中心として計画的に建設された歴史的景観を変えてしまうと、市民の誇りを失うことになってしまう。城下町再生に力を入れている市の方針ともそぐわないのではないか。	【質問・意見のみ】 江戸時代当時、三の丸の外側に広がる城下町からは、総堀土塁と土塁上にあった塀など、城郭の構造物で松本城天守の姿を見えないようにしていたと思われます。 一方で、松本市景観計画では、「松本城が見え隠れする街路の存在や、折り重なる緑を背景とする松本城の佇まいなど、その景観の魅力をさらに高め」るよう位置付けています。
32	「まる博」における基幹博物館の位置付けと4章の関係が分かり難い。	【質問・意見のみ】 松本まるごと博物館構想において「市域の風土を概観できる機能を有し、地域の調査、探求、学習をおこなう施設」と位置付けられた内容を具体化しています。 現状の記載でご理解ください。
33	「松本学」の探求拠点にふさわしいとは、どのような意味か。	【質問・意見のみ】 松本の移り変わりや人の生き方などを総合的に学び、深め、未来を考えるための拠点として、十分な役割を果たすために必要な、という意味で用いています。 現状の記載でご理解ください。
34	施設機能の最初に「収集・保存機能」がきているが、まちづくりに関連した施設とするのであれば、別所でも良いのではないか。	【質問・意見のみ】 収集・保存は、博物館が博物館として機能するための必須条件ですので、機能の冒頭に挙げています。 基幹博物館で保管すべき資料について方針を明確にしながら、博物館として、まちづくりに寄与してまいりたいと考えます。
35	これまでの研究の内容と、今後の研究方針に関しても記載が必要ではないか。	【質問・意見のみ】 本構想は、基幹博物館の施設概要等を定めることを目的としています。 現状の記載でご理解ください。
36	フリースペースに畳は必要なのか。	【質問・意見のみ】 他施設での活用事例を基に、一例として含めています。

No.	意見等	対応
37	ロッカーを使用する人はどのような人を想定しているのか。	【質問・意見のみ】 来館者の方のご利用を想定しています。
38	博物館建設と合わせて、沿線の街並み整備も三の丸地区整備基本方針に乗っ取り、早急な着手を期待する。	【その他】 ご意見として承ります。
39	これから整備を行う博物館・内環状北線道路整備を繋ぐエリアを、一体的なまちとして形成することが必要である。	【その他】 ご意見として承ります。
40	博物館だけでなく、周辺の空間づくりまで含めた中でプロデュースできるような人材が必要ではないか。多様な市民意見をうまく取り入れることができるような人材が必要。	【その他】 ご意見として承ります。
41	基幹博物館の四つの性格と従来機能と新機能にわたった施設整備のコンセプトは適確だと思う。	【その他】 ご意見として承ります。
42	博物館に来やすくするためにも駐車場は設けていただきたい。	【その他】 ご意見として承ります。
43	博物館から松本城天守は見えないか。見えるのであれば展望室を設置してはどうか。また、アルプスも見えればよい。	【その他】 ご意見として承ります。
44	天守から見て「あれが博物館だ」とわかるものが望ましい。	【その他】 ご意見として承ります。
45	良質な博物館・美術館には良質なレストランが不可欠だと思います。その点を明記していただきたい。	【その他】 ご意見として承ります。
46	少しでも展示・学習支援スペースを増やすために、収集・保存のスペースを郊外等の離れた場所に多く確保することも考え、新たに建てる博物館は、展示・学習のスペースを50%程度に充実させるべき。	【その他】 ご意見として承ります。